

# 瀬戸内一周観光ハイキング -----その1



(石鎚山計画の雨天による変更)

(ハイライトシーン)

【実施日--2022年9月27日~28日】

【※参加者 計8名】

【(弥生班)--上畑、木村、楠部、中濱、有本】

【(他 班)--岡本・(会員外)--赤井、関】

(瀬戸内観光の行程)

2022年9月 27日(火)~28日(水) 石鎚山 【雨天時バージョン 瀬戸内観光(淡路島・四国・倉敷)】	
<b>1日目</b>	
自宅	4:20集合 → 4:30出発 → 19k → 4:50 泉佐野 JCT → 61k(80k) → 6:00 魚崎浜 住吉浜 → 42k(103k) → 6:30 垂水JCT
13k(116k) 6:45~7:30 淡路SA 朝食 ETC3910	19k(134k) 8:00~8:50 八浄寺 大黒天 淡路市佐野834 拝観料200円 → 8k(142k) 9:00 津名一宮 IC → 22k(164k) 9:20 西淡三原 IC → 9k(173k) 9:40~11:15 淡路人形座 浄瑠璃 10時~11時観賞 1800円 南あわじ市福良甲1528-1
9k(182k) 11:30~12:30 道の駅 うずしお 南あわじ市福良丙947-22	3k(185k) 12:35 淡路島南 IC → 202k(387k) 15:00 今治湯ノ浦 IC ETC5440 → 10k(397k) 15:30~16:30 今治城 観覧料520円 今治市通町3-1-3 早朝散歩(6時~7時30分)
<b>2日目</b>	
8:50 今治IC (しまなみ海道)	9:20 生口島南 IC → 58k(467k) 9:30~10:30 平山郁夫 美術館 入館料920円 尾道市瀬戸田町沢2002 → 10:40 生口島北 IC (山陽自動車道) → 11:40 玉島IC ETC2340
88k(555k) 12:00~14:30 倉敷 美観地区 倉敷市中央区 倉敷市阿知3-18 駐車場	14:45 倉敷IC (山陽自動車道) → 16:30 神戸JCT (中国自動車道) → 17:30 松原JCT ETC7530 (阪神池田線又は近畿道) 交通状況により選択 → 18:30 岩出図書館

## ※(はじめに)

・当初、石鎚山山行を計画していましたが、雨天予報のため2日前に瀬戸内観光に変更しました。昨年も同時期に計画していましたが雨天で、2年続けての残念となり、石鎚山は来年に延期。

### ・今回の瀬戸内観光の見どころ

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| ① 淡路島で七福神めぐりの1つ八浄寺 | ② 淡路人形座の浄瑠璃 |
| ③ うずしお眼下の昼食        | ④ 今治城       |
| ⑤ しまなみ海道 と 平山郁夫美術館 | ⑥ 倉敷美観地区    |

### ① 淡路サービスエリア (明石海峡大橋をバックに)



### ➡ ② 八浄寺[大黒天] (七福神めぐりの1つ)



### (淡路島七福神めぐりとは--)

・淡路島を七福神(大黒天, 寿老人, 毘沙門天, 恵美酒神, 布袋尊, 福祿寿, 弁財天)が乗る宝船に見たて、七福神を祀る寺社を巡拝する旅。

# 瀬戸内一周観光ハイキング ----- その2

③ 淡路人形座 その1



④ 淡路人形座 その2 (戎さんと共に)



⑤ 淡路人形座 その3



○1964年に発足した淡路人形座は、260年以上の歴史を誇る吉田傳次郎座の道具類を引き継ぎ、何世代もの人々の創意工夫が重ねられ受け継がれた人形浄瑠璃。  
○1976年に国指定重要無形民俗文化財に指定された。

⑦ 淡路人形座 その5 (舞台体験)



⑥ 淡路人形座 その4 (舞台裏見学)



⑧ 有名な香川県の山越うどんにて昼食



⑨ 今治城



○関ヶ原の戦いでの戦功により伊予半国20万石を領した藤堂高虎が、瀬戸内海に面した海岸に築いた大規模な平城です。  
別名、吹揚城(ふきあげじょう)ともいいます。

⑩ 「藤堂景虎」像の前で



# 瀬戸内一周観光ハイキング -----その3

⑪ 瀬戸内東予休暇村



⑫ バイキングの朝食 (パン食の人)

(和食の人)



⑬ 平山郁夫美術館



(平山郁夫)

○昭和5(1930)年6月15日、広島県瀬戸田町(現・尾道市)生まれ。  
 ○東京美術学校(現在の東京藝術大学)日本画科卒業。昭和28(1953)年、「家路」で院展初入選。昭和39(1964)年日本美術院同人、平成8(1996)年日本美術院理事長に就任。平成10年(1998)文化勲章を受章。  
 ○ほかに、ユネスコ親善大使・世界遺産担当特別顧問、東京国立博物館特任館長、文化財赤十字活動を提唱する文化財保護・芸術研究助成財団の理事長などをつとめた。  
 ○平成21年12月2日永眠(満79歳)。

(平山郁夫が描いた世界)

- 瀬戸内の風景と人びと
- 仏教の教えと道
- シルクロード
- 日本の道と歴史文化遺産
- 文化財赤十字～平和の祈り



⑭ 平山郁夫美術館の入口



⑮ 倉敷美観地区 その1



⑯ 倉敷美観地区 その2

